

合併記念イベント!

西湖・河口湖氷まつり イベント案内

～冬限定の贅沢なアート“西湖・河口湖 氷の芸術鑑賞”～

西湖野鳥の森公園、梨宮公園の2会場で、それぞれのテーマの「氷のオブジェ」を公開します。

- 【メイン会場】 西湖野鳥の森公園（西湖畔） 「樹氷まつり」：1月31日（土）～2月8日（日）
【サブ会場】 梨宮公園（河口湖畔）中原淳一美術館敷地内 「氷の庭園」：1月17日（土）～2月8日（日）
気象条件により変更する場合があります

ライトアップ

- ・両会場にて、期間中実施 17:00～21:30
- ・土曜日はキャンドル点火（野鳥の森）17:00～19:00

《以下は全て西湖野鳥の森公園で開催》

氷まつりライトアップ点灯式

- ・ライトアップ点灯、オマタツツロウさんによるコンサート、太鼓演奏等（予定）
- ・日時：1月30日（金）17:15～

キャンドル作り体験

- ・1月31日（土）2月1日（日）、7日（土）、8日（日）
- ・10:30～11:30～12:30～13:30～14:30～
樹海ギャラリー

がらぼん抽選

- ・西湖観光協会加入施設利用者または会場内でお買い上げの方にお楽しみ抽選会参加券を配布
- ・1月31日（土）～2月8日（日）9:30～21:00（最終日は20:00まで）

特産販売

- ・ヒメマス塩焼き、ワカサギ塩・醤油焼き、漬物、南蛮味噌などの特産品を販売
- ・期間中 9:30～18:00（土曜日は21:00まで）

その他、クラフト体験教室、写真展示（足和田回顧展）、コンサート、新町合併太鼓リレー、焚き火など多彩なイベントを開催します。

“2月23日は『富士山の日』”記念ウィーク

～合併による新たなる飛躍～

2004年2月21日（土）～29日（日）

富士山をテーマに様々な記念行事を行います。詳細は2月号でもお知らせします

富士山を考えるフォーラム

- ・ネイチャーガイドの認証制度のあり方～富士山麓の環境保全と自然体験～
- ・2月23日（月）13:30～ 中央公民館 参加自由

「富士山の日」記念&河口湖釣り大会前夜祭 花火大会

- ・2月21日（土）20:00～ 河口湖上（船津浜沖）

3776本のエコ・キャンドル

- ・2月21日（土）28日（土）17:30～21:00 河口湖畔、西湖畔

廃油キャンドル作り体験教室

- ・体験料：90円 要申込（フィールズ 20-4060）

湖上キャンドル

- ・2月22日（日）、23日（日）18:30～20:30 河口湖上、西湖上

富士山凧揚げ大会

- ・2月22日（日）13:00～15:00 河口湖畔八木崎公園 参加自由

凧作り教室

- ・2月11日（水）10:00～12:00 中央公民館

富士河口湖町誕生記念 大焚火

- ・2月28日（土）【富士河口湖の灯・集結】16:00～
【点火】17:00 河口湖畔八木崎公園

その他、富士河口湖・太鼓の共演、河口湖釣り大会、ウォーキング大会、ネイチャーウォーク、湖水真珠特別アクセサリ体験、全国のみふるさと富士ポスター・写真展、観光写真コンクール入賞作品展、富士河口湖町のあゆみ写真展など、多彩なイベントを開催します



ひとひと 女と男の情報コーナー



KAWAGUCHIKO
MACHI
WOMEN'S PLAN

女性交流センター 設置に想う

女性団体連絡協議会 理事 望月幸子

二〇〇四年、元旦の朝は晴れて風なく陽光に映える富士の姿にしばし陶醉しました。新年がこの幕明けのように、おだやかで平和の年でありますことをひたすら祈ります。

さて、富士河口湖町では新町建設計画の中で、女性がいきいきと活動する事業として、「女性交流センター」の設置を打ち出されました。地元女性の活動拠点ができることは本当に力強い限りです。今後、女性施策推進の面で県市町村から熱く注目されることでしょう。

住民としては、センター設置のねらいを正しく認識すると共に、その運営については施設を利用する女性の主体性が問われますので勉強しなければなりません。

センター開設前に、実行委員による準備会や学習が必要と考えますが、どうでしょうか。そのような意図のもと、センターのあり方について、提案させていただきます。



子育て支援事業

もちろん、皆さまからのご意見もたくさんお寄せください。

女性センターのはたらき

男女共同参画社会基本法が施行され、女性施策を取り巻く社会状況は大きく前進しました。しかし、国の施策がいかに進展しても、いまだ地方自治体の格差は大きく、特に山村への浸透は遅々として進みません。わが町では町村合併を機に、女性の活動拠点を明確に打ち出し、地域格差の是正を図られたのは、たいへん意義あることです。さらに、「女性の自立支援の場」として、自ら気づき、実際の行動を起こすエネルギーを生み出す施設として、おおいに期待しております。

予想される主なる事業

1、情報収集・提供事業

町内女性団体・グループの紹介
(活動内容・会員募集など)
各種資料の閲覧
イベント紹介
(講演会・講座等へ出席を促す)
レファレンスサービス

2、相談事業

女性問題について
(介護・子育て・DV・職場等)



フリーマーケット

3、広報・啓発事業

ボランティア相談員の養成
専門相談室との連携
センター通信の発行
年一回、フェスティバル開催
講演会・映画会等々町との共催
各団体・グループの成果発表、「ワークショップ」の開催

4、交流事業

町内全域(足和田・勝山・河口湖)の女性団体とのネットワーキングの推進
リサイクルバザーの定期的開催

提案に対するご意見は左記へお願いします

生涯学習課 男女共生・国際係

望月幸子 (73 1618)
(72 6053)

虫たちのささやき

平成 15年度 これまでの主な成果

(1) ゲンジボタルの自然発生

これまで、河口湖畔4ヶ所のピオトープ施設（河口湖美術館・大石公園・大池公園・八木崎公園）に毎年幼虫を放流してきましたが、昨年は河口湖美術館施設には放流せず、前年の幼虫や成虫から自然に発生するのを待ちました。それは、施設設置から5年が経過し餌になるカワニナも定着してきていましたし、これらの隠れる場所や、これら以外の水生昆虫なども増えて来ていたからです。そして、数頭だけでしたが6月に自然に発生したゲンジボタルを確認できました。

(2) オオムラサキ野外越冬幼虫3冬連続確認



一昨年の1月に初めて見つかった越冬幼虫でしたが、昨年も少なかったものが見つかり、今冬も12月にこれまでで最も多い2頭の越冬幼虫を確認することができました。更には、幼虫が同じエゾエノキを食べているゴマダラチョウの幼虫も、同じ場所で初めて4頭見つけることができました。

(3) 絶滅危惧草原性蝶類の幼虫・成虫の生態調査

アサマシジミ・ミヤマシジミの幼虫の生態やヒメシジミ・アサマシジミ・ミヤマシジミ・クロシジミ・ゴマシジミの成虫の生態についての調査が大きく進展しました。特に、ミヤマシジミ幼虫とクロオオアリの共生関係については、12月に「絶滅危惧種ミヤマシジミとアリ類との共生関係について()」と題して発表しました。



(4) ニホンイノシシの被害予測のための生態基礎調査

昨年より東京農工大学と共同で始めたニホンイノシシ生態調査も本格化しました。2年目の食性調査(459個のフン分析)では、単子葉植物とイネが1年中みられ、クルミ・ドングリ・昆虫・種子が季節的に変化して確認されました(「山梨県河口湖町におけるニホンイノシシの食性」と題して共同発表)。

15年度から始めた電波発信器による調査では、3月末から10月末まで追跡した1母子群の行動範囲は、約360haと推定されました(「ラジオテレメトリー法によるニホンイノシシの行動解析の試み」と題して発表)。

また、御坂山脈約5.5km²の範囲で5・8・10・12月に行ったイノシシ道調査では、山麓部はいつも多いのに中腹部はいつも少なく、尾根部は10・12月に多くなることがわかりました(10月分までは「山梨県河口湖町におけるイノシシ道密度分布とその季節的变化」と題して共同発表)。

(5) ニホンリスの生態調査

フィールドセンターのある剣丸尾溶岩流上の自然林におけるニホンリスの生態調査は、森林総合研究所多摩森林科学園と共同で一昨年4月から9月まで行い、春から夏の行動範囲が推定出来ましたが、昨年の9月からは東京農工大学にも協力いただき、秋・冬の調査を行うことが出来ました。現在も継続調査中です。

平成 16年の抱負

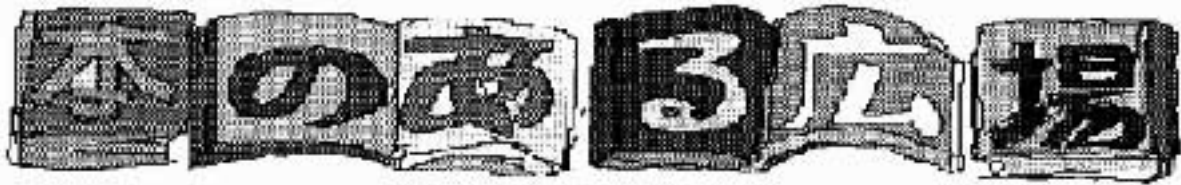
- (1) ゲンジボタルの自然発生を継続させるとともに、カワニナとゲンジボタルの西川への定着を試みたい
- (2) 富士河口湖町内におけるオオムラサキの分布調査を行い、オオムラサキのすむ自然度の高い雑木林を守って行きたい
- (3) 絶滅危惧草原性蝶類、特にミヤマシジミ・アサマシジミ・ヒメシジミとアリ類との共生関係を詳しく調べ、保護のための方策を探りたい
- (4) ニホンイノシシの調査範囲を大石地区まで広げ、別の個体を追跡することによって、別の群れの行動範囲を調べ、どのような個体群が被害を出しやすいか検討したい
- (5) 富士山溶岩流上の自然林を代表するホ乳類でもあるニホンリスの生態を明らかにするとともに、他の山と大きく異なる富士山の亜高山帯でのニホンリスの生態調査も行いたい

河口湖ロータリークラブから看板を寄贈いただきました

河口湖畔4ヶ所のピオトープ施設も5年が経過し、看板もいたんできています。河口湖美術館施設のものすでに回収し補修の予定になっていますが、この度、河口湖ロータリークラブの御厚意により、河口湖美術館施設と大池公園施設に写真のような看板を設置して頂きました。これも故山下高德先生のご恩徳と河口湖ロータリークラブ会員各位のご配慮の賜と感謝申し上げます。



ご意見・ご質問は、TEL(FAX) 0555- 20- 3510 河口湖フィールドセンター 自然共生研究室まで



Fuji kawaguchikomachi 町立図書館 Tel & Fax 0555-73-3963

ホームページアドレス <http://www.mfi.or.jp/kawatol/> メールアドレス kawatol@mfi.or.jp



親子クリスマスの集い実施しました

12月14日、勝山ふれあいセンターにおいて、親子クリスマスの集いを行いました。これは幼児から小学生の子どもを対象に、1年間に本をたくさん借りた人上位250人を招待して行っているもので今年で25回になります。内容は多読者の表彰、勝山村はなっこ劇団の児童劇、芽吹きの会の大型紙芝居、たんぼぼ劇団の人形劇、福引などで午後のひとときを楽しく過ごしました。日頃の図書館利用と同じくお父さんと一緒にの姿も多く見受けられました。

今年も図書館では、皆さんの要望にできるだけ応えていきたいと思っています。お気軽にご利用ください。尚、多読者賞の受賞者は次の30名の方です。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1位 渡辺理衣奈 (小立 5歳) | 16位 渡辺 大志 (小立小1年) |
| 2位 宮下 楓 (河口小2年) | 17位 豊島明日香 (船津 3歳) |
| 3位 小池 真子 (小立小1年) | 18位 梶原 直樹 (船津小5年) |
| 4位 小池 美旺 (小立小4年) | 19位 矢島 里菜 (船津 4歳) |
| 5位 森 桜士 (船津 4歳) | 20位 渡辺 萌木 (小立 3歳) |
| 6位 宮下 凌 (河口小6年) | 21位 白川 芽生 (船津 5歳) |
| 7位 村松 彩香 (船津小2年) | 22位 渡辺 伊織 (小立小2年) |
| 8位 宮下 凌輔 (船津 4歳) | 23位 土屋 花実 (大石小1年) |
| 9位 古屋 景子 (小立小5年) | 24位 杉村麻由佳 (船津 5歳) |
| 10位 井出 卓磨 (船津小2年) | 25位 宮崎 創也 (船津 3歳) |
| 11位 宮下 巧海 (船津 5歳) | 26位 井出 絢子 (船津 5歳) |
| 12位 梶原 駿 (船津 5歳) | 27位 茅野 聖信 (浅川 3歳) |
| 13位 梶原 翔 (船津小2年) | 28位 渡辺 将哉 (小立 3歳) |
| 14位 渡辺 風香 (小立小3年) | 29位 梶原 萌音 (船津 4歳) |
| 15位 梶原 舞 (船津小1年) | 30位 古屋 慶人 (小立 4歳) |



1~10位の受賞者のみなさん



新しい会場で大いに盛り上がりました

新着CD案内

Memorial address(浜崎あゆみ) 恋文(中島みゆき) 男気(氷川きよし)
 BRIDGE(SPEED) Air/Cook/Sky(矢井田 瞳) FACES(松任谷由実) Mod Swings(aiko)
 Long time Favorites(竹内まりや) 天童よしみ200年全曲集(天童よしみ) 胎教の音楽
 INOCENCIA(上松美香)・・・他

大石・河口分館2004年1月の予定

開館日	月曜日	午後2時~7時	19・26日	大石分館読み聞かせ 26日	16:30~
	水曜日	午後3時~6時	7・14・21・28日	河口分館読み聞かせ 14日・28日	16:30~

本館の2004年1月の予定

休館日	1日~5日 毎週月曜日	町立図書館読み聞かせ会	0歳~3歳対象 13日	10:30~
	館内整理日 [30日(金)]		3歳以上対象 9日	16:00~

介護予防サポーターリーダー養成講座
参加者を募集します。

介護予防は、地域における日々の暮らしの中で高齢者が健康で自立した生活を送るためにきわめて重要です。山梨県では、この介護予防を地域で中心的な立場で行動していただく、介護予防サポーターリーダーを養成することになりました。

介護予防サポーターリーダーの具体的な役割
・町が行う介護予防事業の企画への参加と運営への協力

・地域の高齢者への声かけ、誘い合い、励ましなど身近な支援

・地域の実情に即した介護予防に関する支援策の提案

養成講座

時期 平成16年2月18日(水)・19日(木)

午前9時30分～午後3時30分(予定)

会場 都留市「いきいきプラザ都留」

(都留市保健福祉センター)

申込締切 平成16年1月30日(金)

募集人員 10名

受講費用 交通費、昼食代は受講者負担

申込・問合先 保険課介護保険係

TEL 72 6026 FAX 72 6027

吉田保健所から

＝SARS冬場に向けた対応について＝

アジアを中心に流行したSARSは、7月5日

に最後の伝播確認地域(注)であった台湾が除外され、流行は一応の終息を迎えました。

しかし、冬場には再び流行する可能性も懸念されており、国も感染症法を改正しSARSを一类感染症に位置づけ、対応を充実・強化しました。

山梨県においては、4月14日に「山梨県SARS対策行動計画」を策定するとともに、11月25日にSARS総合訓練を実施し、対策の充実・強化を図っております。

(注)伝播確認地域：過去20日以内に、その地域内でSARSが人から人に感染したことが確認された地域をいいます。各国からな報告に基づき、WHO(世界保健機関)が指定します。

今冬のSARS・インフルエンザについては、次のようなことを心がけてください。

「手洗い・うがい・人混みでのマスク着用などの基本的な予防を行いましょ。

冬はインフルエンザが流行する時期でもありますが、SARSはインフルエンザと初期症状が似

ているため、診断が難しい場合もあります。そこで、インフルエンザの予防接種は、その

との早期鑑別に有効とされており、その接種をお勧めします。

SARSについて何かご心配なことがありましたら、吉田保健所(24 9033)へ電話でご相談ください。平日の8時30分～午後5時)

＝「はたちの献血」キャンペーン実施＝

健康な血液を支える尊い生命

患者さんの生命を守るには、

献血から生まれる愛の贈り物

医療に必要なすべての献血製剤を国民の献血によって確保する体制を早期に確立するため、

新たに成人する「はたち」の若者を中心として広く県民の方々に献血思想の普及を図るため、平成16年1月～2月末まで「はたちの献血」キャンペーンを実施いたします。

特に成分献血・400 献血への理解と協力を求めることにより、冬季の献血者の確保並びに血液の確保の推進を図っておりますので、町民の皆さんのご協力をお願いします。

山梨こびぎ勸学院学生募集について

山梨こびぎ勸学院は、人生80年時代を迎えた現代、高齢者の学習ニーズに応えるとともに、長年培ってきた知識や技能を更に磨き、充実した生きがいの創造と地域文化振興の狙い手としての資質を高めることをねらいとする学習の場です。次により平成16年度の学生募集を行います。

募集人員

各地域学園 40名 計 360名

(教育事務所単位に地域学園を設置。)

入学資格

県内在住でおおむね60歳以上、健康で学習

意欲のある方

修業年限 2カ年

募集期間

平成16年1月20日(火)から

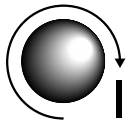
定員に達し次第締め切ります。

入学願書の受付

富士北麓・東部教育事務所

学費 基本学習費を徴収します。

(平成十五年度は年間三、〇〇〇円)



INFORMATION

詳細は、各教育事務所(0554 45 7821) 又は町教育委員会(72 6053)までお問い合わせください。

「国の教育ローン」のお知らせ

国民生活金融公庫では、教育にかかる家庭の経済的負担の軽減を目的とした「国の教育ローン」を取り扱っています。入学時や在学中の費用として幅広く使うことができます。

例年受験シーズンになりますと窓口が込み合いますので志望校が決まり次第、お早めにお申込みください。ご希望にあわせて利用いただけます。

利用できる方

世帯の年間収入が990万円

(事業所得者は770万円)以内の保護者

融資金額

学生・生徒一人につき200万円以内

融資の対象となる学校

高等学校、短期大学、大学、専修・各種学校など

使いみち

学校納付金、受験にかかった費用、アルバイト・マンシヨンの敷金・家賃、学習塾・教科書・学用品・パソコン購入費・通学費用・国民年金保険料など

返済期間

10年以内

据置期間

在学期間内で元金の据置ができます

利率

年1.6%

問合せ先 国民生活金融公庫甲府支店
(055 224 5361)

放送大学・学生募集!

募集期間 教養学部・大学院修士科目生
12月15日～2月29日

【教養学部】

学生の種類

全科履修生(4年以上在学し、学士(教養)の学位取得を目指す学生)

選科履修正(1年間在学し、希望する科目を履修する学生)

科目履修生(1学期間「6ヶ月」在学し、希望する科目を履修する学生)

【大学院】

学生の種類

修士科目生(1学期間「6ヶ月」在学し、自分の学習・研究したい科目を選択して、1科目から履修する学生)

資料請求・問合せ先
〒400-0016 甲府市武田4-4-37(山梨大学内)
放送大学山梨学習センター 0120 864 800
放送大学ホームページ <http://www.u-air.ac.jp/hp>
FAX情報サービス 043 211 8351

山梨県吹奏楽連盟南都留支部

「吹奏楽祭」

日時 2月11日(水) 開場 12時30分
開演 12時50分

場所 富士五湖文化センター大ホール

出演団体 下吉田第二小、下吉田中、明見中、吉田中、富士見台中、西桂中、湖南中、忍野中、吉田高校

吉田商業、北富士工業、富士河口湖高校、富士五湖ウインドオーケストラ
入場料 無料

問合せ先 富士河口湖高校・堀内昇二
(73 2511)

富士北麓都市計画区域マスタープラン
(都市計画区域の整備、開発及び保全の方針の決定に係る都市計画の案の縦覧について)

都市計画法第17条第1項の規定に基づき、都市計画の案を次のとおり縦覧します。縦覧期間中に知事に意見書を提出することができます。

縦覧場所：県庁都市計画課、都留建設部都市計画・建築指導課、富士河口湖町役場 建設課

縦覧期間：平成16年1月23日(金)～2月5日(木)

問合せ先：県庁都市計画課計画担当
(055 223 1716)

YBSラジオの周波数が変わります!

YBSラジオは、2月2日(月)午前5時の放送開始から山梨県内のどこでも「AM765kHz」の周波数で聴くことが出来るようになります。現在1062kHzの地域も765kHzになりますので、移動中に周波数を変更する必要があります。また、エリアも拡大するため、これまでより広い地域でYBSラジオを聴くことが出来るようになります。

お問合せ先 山梨放送編成局編成部 宮下
055 231 3213
055 251 3271

